

## 第3回学校運営協議会議事録

2019年2月22日（金）

15時30分～

住吉高校 会議室

### 1. 学校長挨拶

### 2. 委員紹介

- ・教頭より各委員の紹介（2名欠席）
- ・委員より挨拶

### 3. 今年度学校の取り組み及び報告

- （1）学校経営計画及び学校評価について（校長）
  - ・学校教育自己診断による肯定的評価が増加した（施設・設備の充実が課題）
- （2）進路指導の取組及び報告
  - ・センター試験及び国公立大推薦入試の出願及び受験者が増加している
  - ・総合科学科と国際文化科の双方に交流があるとよい（委員より）
- （3）国際文化科の取組及び報告
  - ・GTECの結果報告
- （4）国際交流の取組及び報告
  - ・ユネスコ活動報告（例年と同じ様な活動実施）
  - ・交換留学や様々な研修を通し多様な文化体験をしている
- （5）総合科学科（SSHを含む）の取組及び報告
  - ・SS科学のカリキュラムの見直しを行った
  - ・第3期中間評価に向けて現在の取り組みについて学校全体の理解を深める
- （6）生活指導部取組及び報告
  - ・後期の遅刻者は早朝指導登校の導入により減少している
  - ・SNSが原因としている問題件数が増加していることから  
SNSの使用方法について、モラルをいかに高めるかが課題である
- （7）住吉改革委員会（SIC）取組及び報告
  - ①学習指導PT
  - ②ICT推進PT
  - ③行事検討PT
  - ④広報推進PT
  - ⑤カリキュラム検討委員会の取り組みについて報告

4. 質疑、応答 （質問：Q 回答：→ 助言・講評：B）

B：学校教育自己診断より相談体制の項目が向上しているのに感心している。

教員が親身になって対応していると感じる。

Q：相談週間は設けているのか。

→ ここ2年で大きくシステムを変えておらず、相談週間は設けていない。

教員の入れ替わり（若手教員の増加）も影響している可能性はある。

Q：懲戒件数が増えているのが気になる。

→ 今年度は携帯電話などの通信機器によるものがあつたため。

B：小学校でも情報モラル教育を行っているが、学校が教えるのか、家庭が教えるのか難しい問題である・・・

Q：情報モラルに特化した取り組みが必要

→ 新入生の入学後早い時期に専門家を呼び講演を行っている。

保護者も一緒に聴講の方向を検討しているが実施まで到っていない。

SNS等子どもたちは常識と思っていることに教員（大人）がついていけない。

Q：いじめ・暴力行為が懲戒件数にあがっているのは。

→ いじめに関しては、いじめの定義によりこの位置づけにいたった内容であつたため。

暴力行為に関しては、生徒同士のやり取りの中で生じたものであり、身体的な暴力行為ではない。

Q：阪南中学校との相互授業見学はどのようなことをしているのか。

→ 授業公開をそれぞれ1週間行う。授業公開週間は自由に授業見学が行える。

授業公開週間終了後研究協議を行っている。

中学教員は高校生になった生徒の変わり具合がみられる。授業進度が速く感じる。

高校教員は中学校の方がICT活用が進んでいると感じる。授業進度がゆっくりに感じる。

B：この交流は続けていく必要がある。小学校の教材は刺激的になると思う。

→ 中学生に対して部活動で交流を行ったり、小学生が教員にインタビューに来る予定もある。これからも他校種との交流は続けて行きたい。

Q：国際共同研究はどのような状態か。

→ 姉妹校との共通テーマを持ち研究を行っていく予定である。

共通テーマなど大きな打ち合わせはできている。さらに進めていく予定である。

Q：国際文化学科と総合科学科の融合をしてみても。

→ SSH第3期で申請しているので実施をめざしている。

5. 次年度 学校経営計画について

→ 委員により 次年度 学校経営計画 承認  
委員の任期 2年 (次年度 2019 年まで)

6. 次年度学校運営協議会 日時予定

第1回 6月 2～3週頃

第2回 10月 4週頃

第3回 2月 4週頃

各回とも 15:30～17:00 頃を予定

7. 校長謝辞